



監視用

録画機能搭載防滴型

ソーラー充電式赤外線暗視カメラ

型式 TSD-SPSD420SEP

取扱説明書



目次

1.特徴	1
2.セット内容	3
3.安全上のご注意	4
4.使用上のご注意	4
5.各部の名称	5
6.設置方法	6
7.カメラとの接続	8
8.カメラ電源のオン/オフ	12
9.ライブ画面の操作	13
10.保存映像の確認	15
11.パスワードを変更	18
12.録画設定	19
13.動体検知アラームの動作	20
14.音量	23
15.ビデオ・ストリーム	24
16.Wi-Fi	25
17.SD カード	26
18.時刻とタイムゾーン	27
19.FTP アップロード	28
20.システム	29
21.デバイス情報	30
22.4 枚の写真(4 分割表示)	30
23.パソコンでの録画データの再生	31
24.製品仕様	33
25.修理について	33

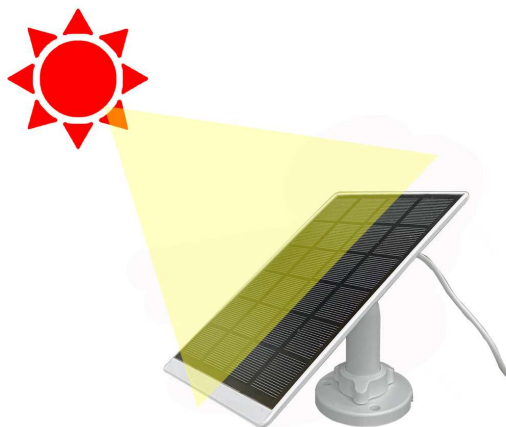
※予告なしにデザイン等が変更になる場合があります。予め、ご了承ください。

この度は弊社製品をご購入頂き誠に有難うございます。

- ご使用の前に、こちらの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになった後は、「取扱説明書」は大切に保管し、必要なときにお読みください。

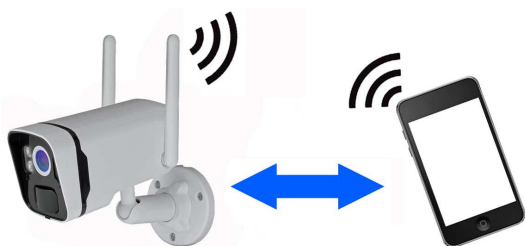
1. 特 徴

●ソーラー蓄電で動く完全電源不要の microSD カード録画カメラ



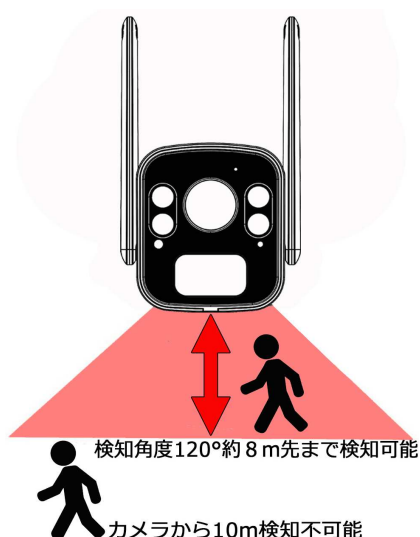
- ・セパレート型のソーラーパネルと内蔵のリチウムイオンバッテリーで動くので、設置場所に電源が無くても動作が可能
- ・内蔵バッテリーは、9600mAh
- ・1ヶ月合計約 160 時間の日照時間で連続動作 (1日 8 時間×20 日程度)
- ・充電にかかる時間の目安は、強い太陽光で約 9 ～12 時間、弱い太陽光で 18 時間以上
- ・満充電時、検知録画にて 5 日～10 日間の録画が可能(1日 70 検知以下目安)
連続録画は、赤外線照射状態で約 12 時間、赤外線オフ状態で約 37 時間の動作が可能

●スマートフォンとダイレクト接続



- ・スマートフォンで映像の確認や録画データを閲覧できるので、高所に設置しても確認作業が簡単に可能
- ・簡単、安全にスマートフォンとの接続が可能 (専用アプリ使用)

●動体(熱源)検知録画



- ・人体の動き(熱源)を検知して録画を開始
32GB の microSD カードに録画時間 30 秒の場合、約 5000 回分の録画データを撮りためることが可能
- ・センサー検知角度約 120°
センサー検知距離約 8m 以内
センサー反応速度 0.6 秒

●広い撮影範囲



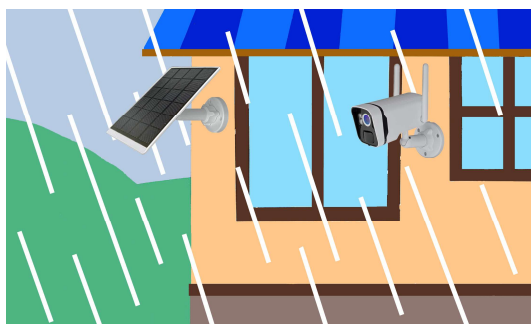
- ・水平視野角約 84°、垂直視野角約 50°で、広範囲を撮影可能
- ・明るさセンサーを内蔵し、夜間は自動的に赤外線照射
- ・夜間の赤外線 LED の照射距離は最大で約 15m

●遠隔監視



- ・インターネット環境があれば、Wi-Fi 接続での遠隔監視にも対応
- ・遠隔地からスマートフォンでのライブ映像の確認や録画データの閲覧が可能

●防水仕様



- ・防水構造なので、安心して雨が降り掛かる屋外への設置が可能
- ・防水仕様は IP66

●音声マイク内蔵



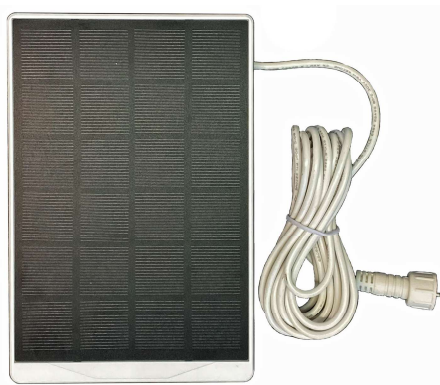
- ・音声マイクを内蔵しているので、録画データに音声も同時記録可能
- ・スマートフォンからの音声確認も可能

2.セット内容

ご使用前にセット内容を確認してください。



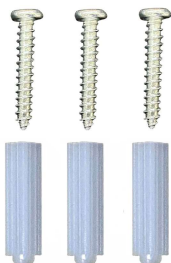
カメラ本体



ソーラーパネル



ブラケット×2



取付ネジ・プラスチックアンカー各 6



充電用 USB ケーブル



防犯ステッカー

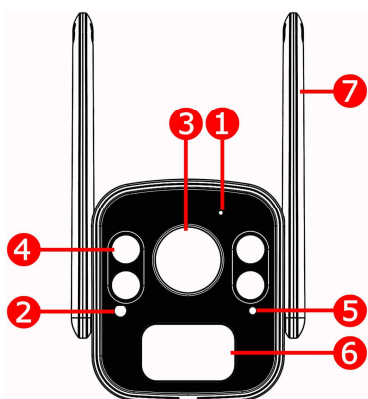
3.安全上のご注意

- ヒーターなどの熱源のある場所には設置しないでください。
機器内部の温度が上昇すると故障の原因となります。
- 振動のない安定した場所に設置してください。
- 製品の表面は、乾いた布で軽く拭いてください。
化学薬品や洗剤などは、表面を変質させる場合がありますので、絶対に使用しないでください。
- 機器を落下させたり、衝撃を与えないでください。
- モーター類などを搭載した機器の近くにはできるだけ設置しないでください。
ノイズなどの影響を受け、録画データや動作に異常が発生する場合があります。

4.使用上のご注意

- 初回使用時は、電源スイッチ OFF の状態で充電端子から 15 時間の強制充電をしてください。
- ソーラーパネルは、太陽光が直接当たる場所に設置してください。
軒下や日陰などでは充電ができません。
- 天候の悪い日が続き、蓄電が不十分な状態での動作はできません。
充電容量が極端に少なくなると充電端子から強制充電が必要な場合があります。
- バッテリーの充電が無くなり電源が落ちた場合でも、天候が良ければ 1 時間以内に充電を開始して起動しますが、連続録画や頻繁な動体検知状態では、充電が追いつかず動作ができません。
- ソーラー充電式バッテリーで駆動していますので、バッテリーの残量には十分にご注意ください。
- 本機は、録画を目的としたもので、音声の記録はあくまで副次的なものとなっています。
- 人体感知センサー（PIR センサー）は、人体が発する体温を感知するため、ガラス越しなど遮蔽物のある環境に設置された場合、センサーが反応せず、録画を行うことができませんのでご注意ください。また、素早く通り過ぎるものは撮影しきれない場合があります。
- 本機を暖房機器の温風が直接あたる場所への設置は避けてください。
内部の電気部品の寿命を縮める原因になります。
- 本機を密閉した状態で使用しないでください。
放熱効果が遮断されるため故障の原因となります。
- 化学薬品や洗剤を使用した清掃は機器を痛める場合があります。
- 高電圧を発生している装置（エアコンの室外機、モーター、コンプレッサーなど）の近くには設置しないでください。映像の乱れなどの影響を及ぼす場合があります。
- 太陽光や街灯の光などを直接撮影しないでください。
- 不当な修理や改造は絶対にお止めください。
- 設置が不十分ですと、落下等の危険がありますので、本機の設置は確実に行ってください。
- 設置後、本機がしっかりと固定され、脱落の危険性がないことを必ずご確認ください。
- 搭載しているリチウムイオンバッテリーは消耗品です。使用状況により異なりますが、2～4 年程度で交換修理が必要になる場合があります。
- 録画が正常に動作しているか定期的に確認をしてください。
録画に使用する microSD カードは、消耗品です。書込み回数などの仕様により寿命が異なりますので、ご注意ください。
- microSD カードの抜き差しは、必ずカメラの電源がオフの状態で行ってください。
- バッテリーの電力消費を抑えるため、基本的には検知録画設定でご使用ください。
頻繁に検知する場合は、連続録画に近い状態となり、連続した動作ができません。

5.各部の名称



前面



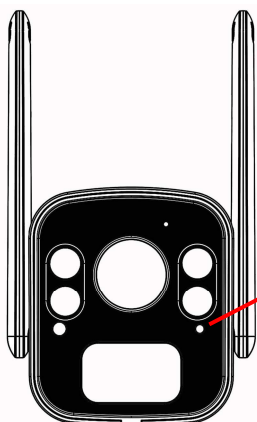
底面

①	音声マイク	⑧	音声スピーカー
②	明るさセンサー	⑨	電源スイッチ(ON/OFF)
③	レンズ	⑩	リセットボタン(リセット音あり)
④	赤外線 LED&白色 LED	⑪	充電用 microUSB 端子(DC5V2A)
⑤	Wi-Fi 状態表示 LED	⑫	microSD カードスロット
⑥	人体感知センサー	⑬	防水カバー
⑦	アンテナ		

注意!

・底面の防水カバーが元の状態に戻らないと防水性能が低下しますので、防水カバーをカメラ本体に合わせて、しっかりと取り付けてください。

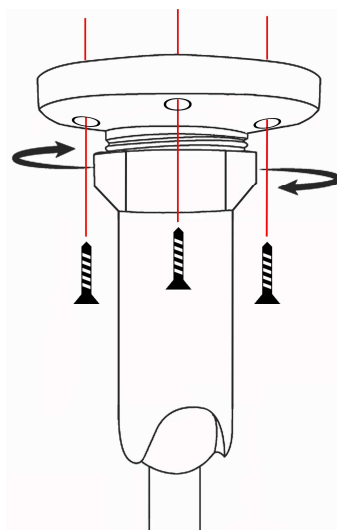
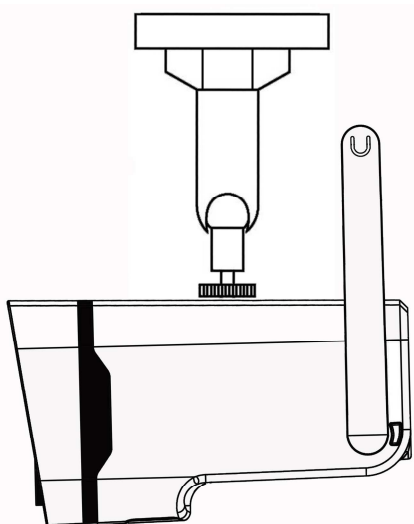
■ Wi-Fi 状態表示 LED ■



赤点滅：接続なし
 青点滅：ダイレクト接続
 または、Wi-Fi 接続中
 消灯：電源オフまたは、省電力モード

6.設置方法

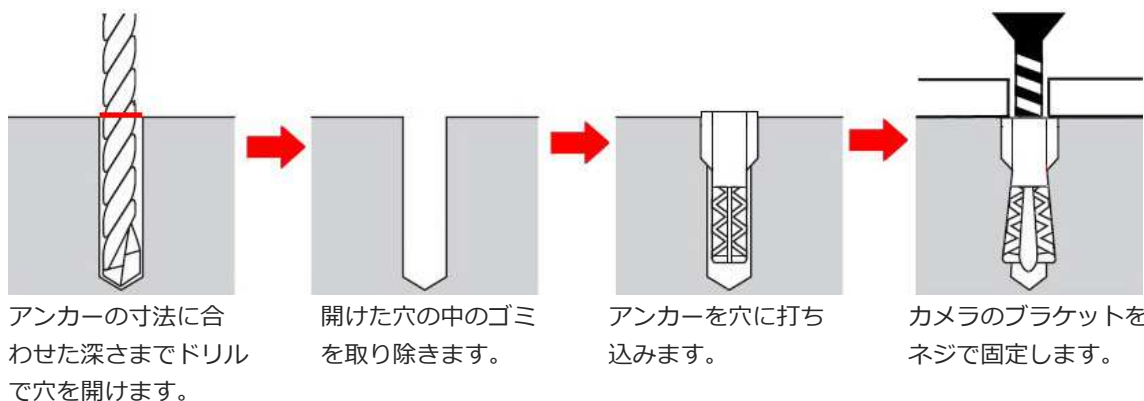
■ブラケットの固定方法■



- ・カメラ本体上面または、底面のブラケット取付穴に付属のブラケットを取り付けます。
- ・付属の取付ネジ 3 本にて、ブラケットを設置面へ固定します。
- ・カメラ本体の角度を調整しながら、締め込みリングを時計回りに締めて固定します。
- ・ブラケットの頭部のネジを締めて、カメラの左右の方向を固定します。
- ・ソーラーパネルも同様にブラケットで固定してください。
- ・カメラ側とソーラーパネル側のケーブルをコネクター部で接続した後にしっかりと締め付けてください。(締め付けが弱いと防水性能が低下します。)

■プラスチックアンカーの使用法■

設置面の材質が、石膏ボードやコンクリートなどの場合は、付属のプラスチックアンカーを使用します。

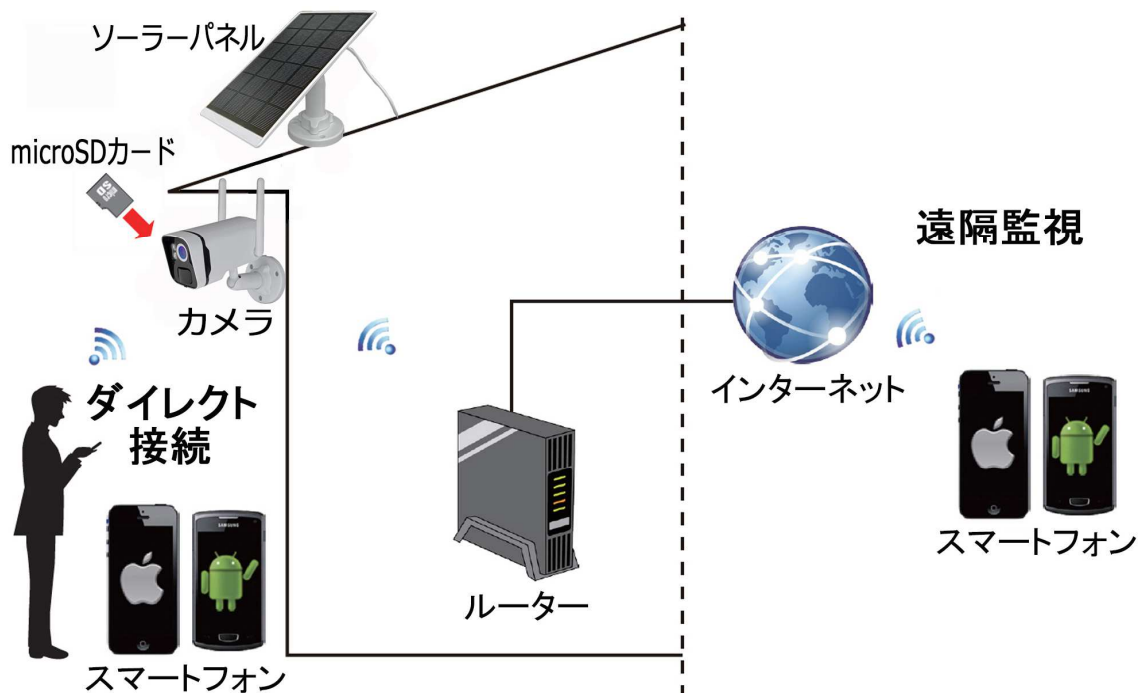


※コンクリートなどに穴を開ける場合は、専用工具を使用してください。

※壁裏が空洞でネジが外れてしまう場合は、市販の中空壁ボードアンカーなどを使用してください。

設置面の材質や構造に合わせて、適したネジやアンカーを使用してください。

■ 接続イメージ ■



- ・ 録画用の microSD カード(別売)を microSD カードスロットへ挿入してください。
- ・ 遠隔監視をする場合は、スマートフォンとルーターが Wi-Fi 接続されていることを確認してください。
- ・ APP ストアまたは、Google Play ストアより、専用アプリ「CamHi」を検索してインストールします。



CamHi

7.カメラとの接続

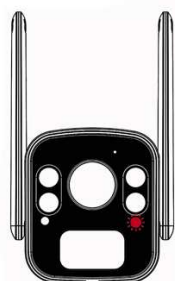
■ダイレクト接続■

スマートフォンとカメラを直接接続します。

①



電源スイッチをONにします。



電子音が流れ
Wi-Fi状態表示
LEDが赤点滅

②



設定を一時中止する
場合は、再度電源を
入れ直してください。

③

WiFi設定画面



※機種により画面が
異なります。

①カメラ底面の電源スイッチを押して電源を入れます。状態表示 LED が赤く点滅します。

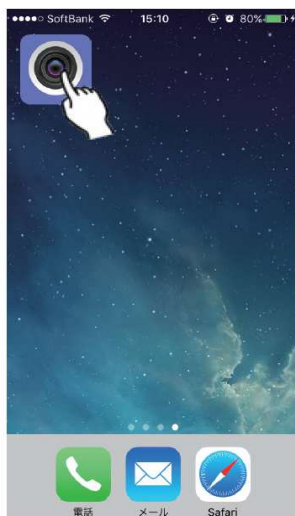
②スマートフォンの接続設定をします。

③スマートフォンの Wi-Fi 設定画面上に表示される Wi-Fi 一覧より、「IPCAM」で始まる Wi-Fi 名を選択します。

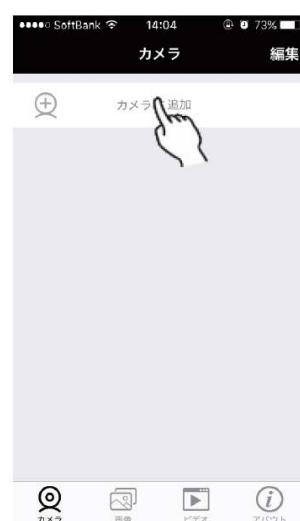
④



⑤



⑥



④カメラの Wi-Fi パスワードを入力して接続をします。 ※パスワード：01234567

⑤スマートフォンの「CamHi」をタップしてアプリを起動します

⑥起動後の画面から「カメラを追加」をタップします。

7



8



9



⑦カメラの追加画面から「LAN 内のカメラを検索」をタップします。

⑧カメラ一覧が表示されますので、カメラの ID をタップします。

※何も表示されない場合は、アプリを再起動してください。

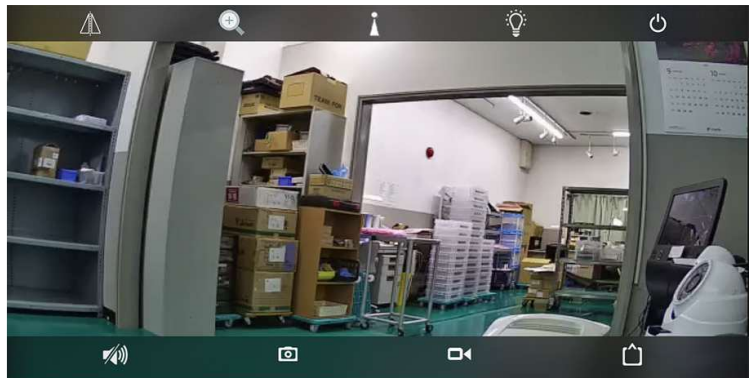
⑨カメラの追加画面が表示されますので、「完了」をタップします。

カメラの登録が完了すると電子音が止まります。

10



11



⑩カメラリストにカメラが追加されますので、追加されたカメラをタップします。

パスワード設定の案内が表示されますので、「はい」をタップして、大文字小文字の英数字で 8 桁以上のパスワードを必ず設定してください。(18 ページを参照)

⑪カメラの映像がスマートフォンの画面に表示されます。



インターネット未接続が原因でダイレクト接続ができない場合は、スマートフォンの機内モード設定をお試しください。

アプリの権限要求については、原則として全て「許可」としてください。

ダイレクト接続は、カメラの正面にてセンサーの検知範囲内で行ってください。

■ Wi-Fi 情報の確認 ■

本製品の映像を遠隔地より確認したい場合は、Wi-Fi接続が可能なルーターとWi-Fi接続済みのスマートフォンが必要となります。

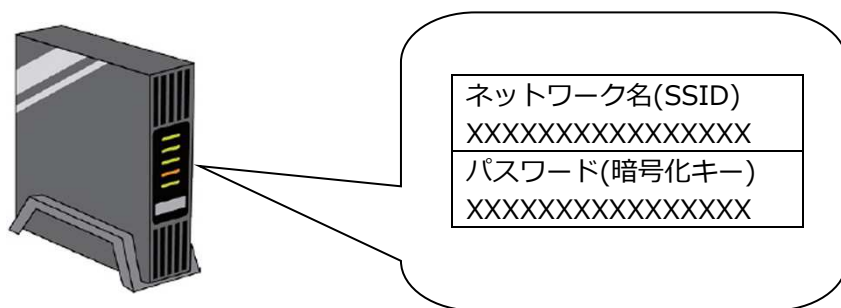
また、カメラの遠隔設定時には、ルーター情報が必要となりますので、事前にご確認ください。

※お使いのルーター、スマートフォンの機種によって異なる場合があります。

詳細はご利用機種のメーカー様へご確認ください。

SSID/パスワードの確認

ルーター本体または、付属品に記載されているSSIDとパスワードを確認してください。



※メーカーによって表記が異なる場合があります。

スマートフォン側のWi-Fi設定にて、SSIDとパスワードが正確に設定されていることを確認してください。

※正確な設定が行われていない場合は、スマートフォンの設定を再度確認してください。



ルーターの Wi-Fi パスワードを変更している場合は、変更したパスワードを入力してください。

ご利用頂ける周波数帯は、2.4GHz となります。

5GHz 帯はご利用頂けませんので、ご注意ください。

■ Wi-Fi 接続による遠隔監視設定 ■

①



②



③



① ルーターの Wi-Fi 信号が届いている環境で、カメラとスマートフォンをダイレクト接続します。
(8 ページを参照)

② 「CamHi」を起動し、カメラリストの設定アイコン⚙️をタップして、カメラの設定画面を表示させます。カメラの設定画面で「Wi-Fi」をタップします。

③ Wi-Fi 設定画面より、「Wi-Fi マネージャー」をタップします。

④



⑤



⑥



④ カメラ周辺の Wi-Fi 一覧が表示されますので、お使いのルーターの SSID を選択します。

⑤ パスワードを入力して「適用」をタップします。

⑥ 設定完了後に、Wi-Fi 経由にて映像が確認できます。

確認!

Wi-Fi を設定するためには、お使いのルーターの情報が必要です。
ルーター本体または、付属品に必ず SSID とパスワードが記載されています。
記載がなく、情報が不明確な場合は、ルーターのメーカー様へお問い合わせください。

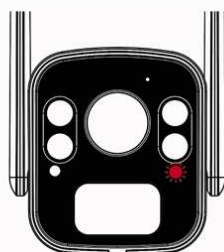
8.カメラ電源のオン/オフ

カメラの電源を操作する場合は、下記の手順を確認してください。

■電源オン■



電源スイッチを押します。



Wi-Fi状態表示
LEDが赤点滅
または青点滅



IPCAM~表示

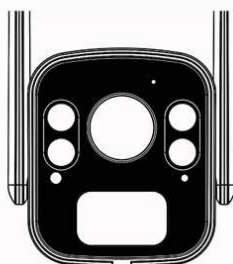
カメラ底面の電源スイッチを押して電源をONにすると、カメラ前面の状態表示LEDが赤く点滅します。（Wi-Fi接続設定済の場合は青点滅）

ダイレクト接続使用時は、起動後にスマートフォンのWi-Fi設定画面にてIPCAMから始まるIDが表示されます。

■電源オフ■



電源スイッチを押します。



Wi-Fi状態表示
LEDは消灯



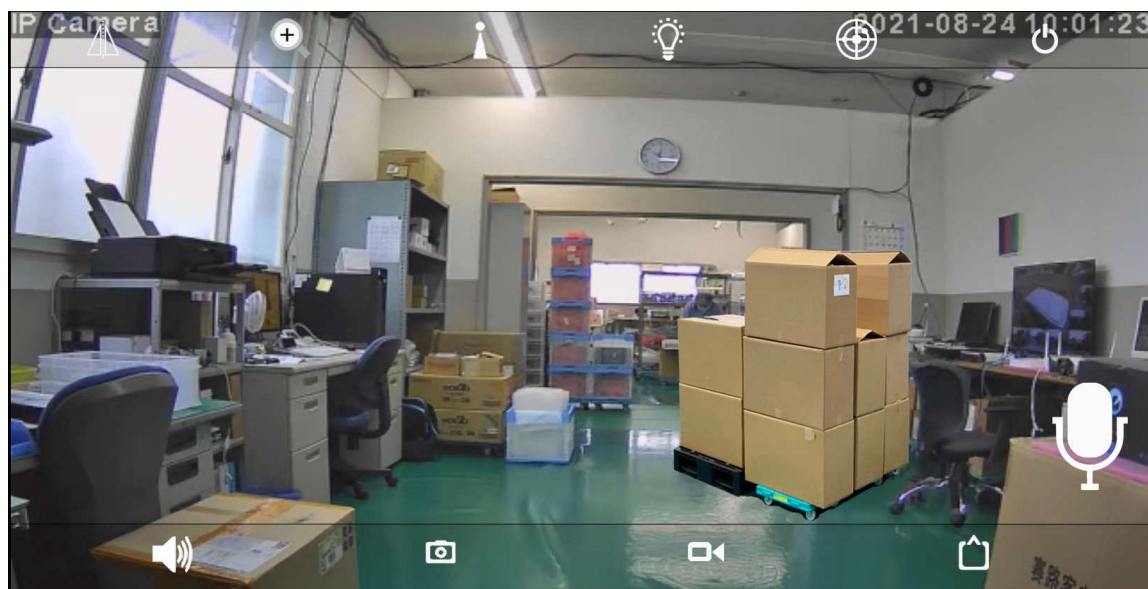
IPCAM~非表示











カメラ底面の電源スイッチを押して電源をOFFにすると、カメラ前面の状態表示LEDが消灯します。

ダイレクト接続使用時は、停止後にスマートフォンのWi-Fi設定画面にてIPCAMから始まるIDが表示されなくなります。

9.ライブ画面の操作

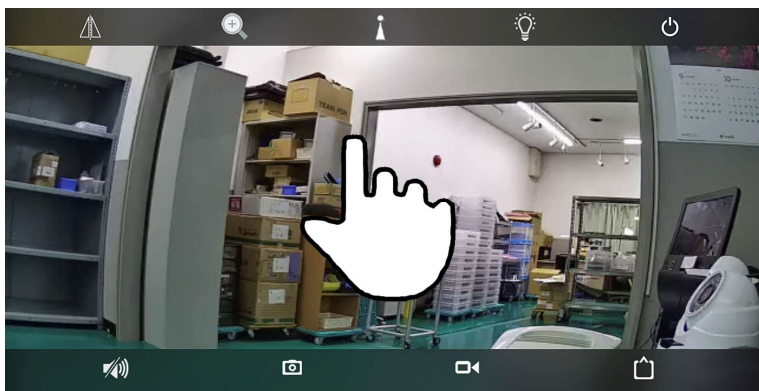
ライブ画面では、画面の上下に表示されているアイコンをタップすることで操作が行えます。



	映像の上下左右反転をします。
	ズーム機能 ※本機では使用しません。
	プリセット機能 ※本機では使用しません。
	赤外線と白色光の暗視モードの設定をします。 「自動(自動点灯)」 「開いた(常時点灯)」 「シャットダウン(点灯オフ)」
	自動追尾機能 ※本機では使用しません。
	ライブ画面を終了します。
	音声のオン/オフをします。音声オン時に画面右下に表示されるマイクアイコンをタップすることでカメラから音声を出力できます。
	ライブ映像を静止画で保存します。
	ライブ映像を動画で保存します。
	高画質表示(HD)と基本画質表示(SD)の切り替えをします。

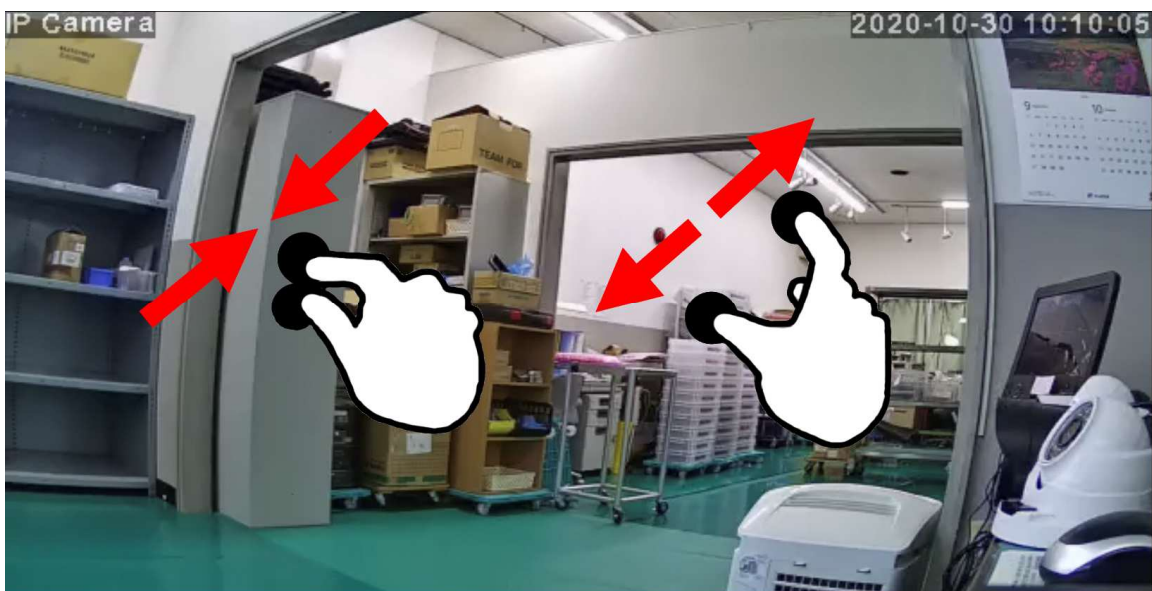
■アイコン表示■

画面上をタップすると、上下のアイコンが表示/非表示になります。



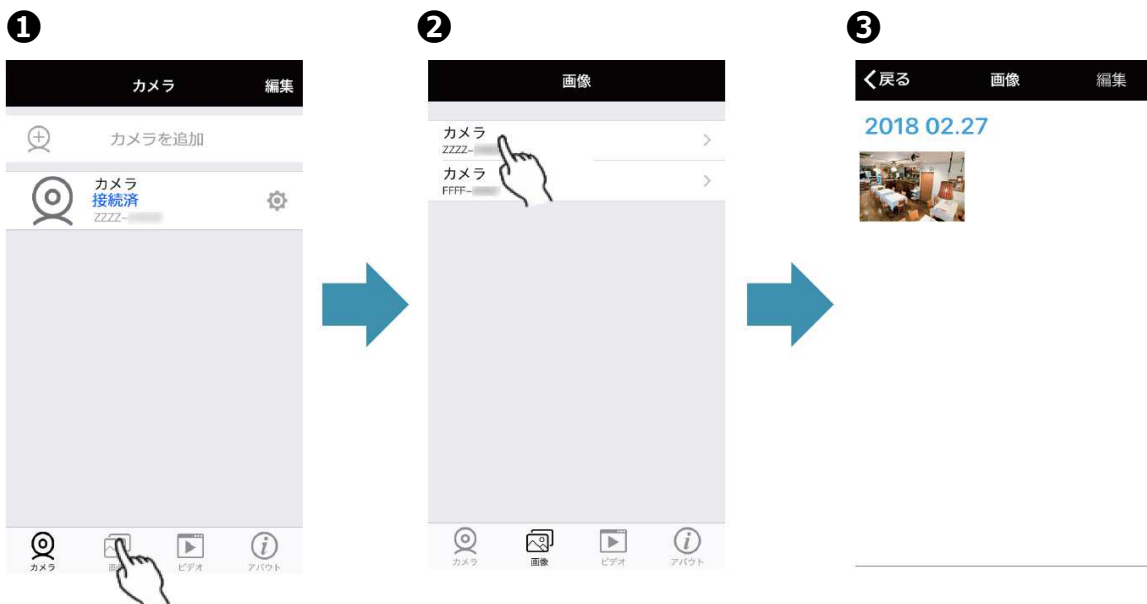
■映像の拡大/縮小■

画面上をピンチイン/ピンチアウトすると、映像が拡大/縮小します。



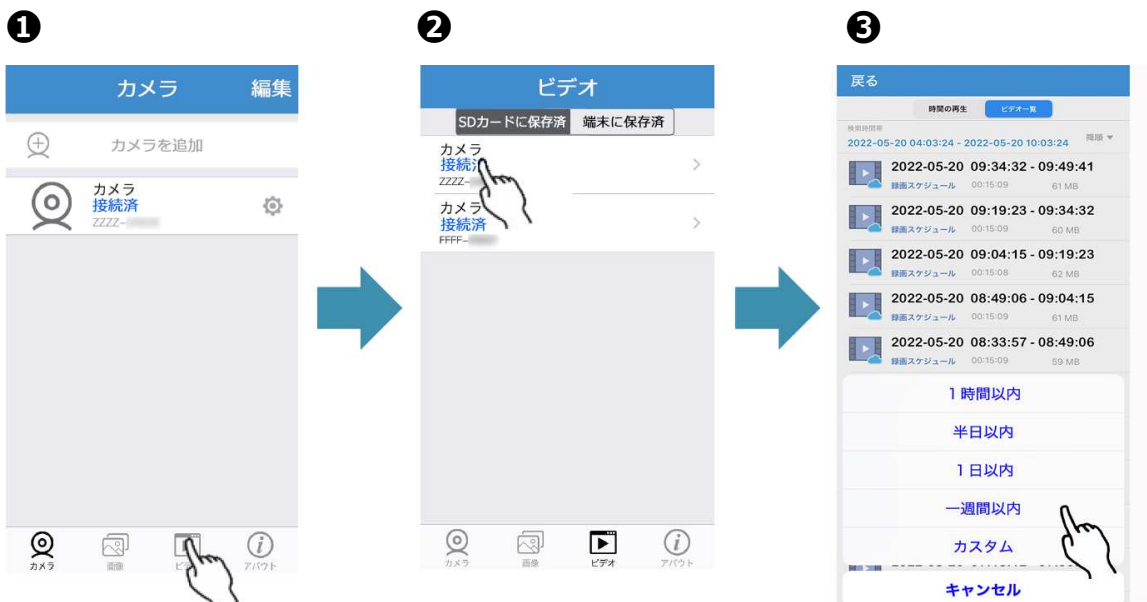
10.保存映像の確認

■ 静止画の確認 ■



- ①カメラリスト画面下の「画像」アイコンをタップします。
- ②画像画面で、静止画を確認するカメラをタップします。
- ③保存されている静止画リストが表示されますので、タップすると静止画を表示します。

■ 動画の確認 ■



- ①カメラリスト画面下の「ビデオ」アイコンをタップします。
- ②ビデオ画面で、録画映像を確認するカメラをタップします。
- ③ビデオ一覧画面右下の「検索アイコン」をタップして、録画映像を確認する期間を選択します。

4

ビデオ一覧
検索
(ZZZZ-)

検索時間帯

2018-03-05 10:55:11 - 2018-03-05 16:55:11

2018-03-05 16:46:11 - 16:51:15	スケジュール録画	00:05:04	33 MB
2018-03-05 16:41:08 - 16:46:11	スケジュール録画	00:05:03	34 MB
2018-03-05 16:36:05 - 16:41:08	スケジュール録画	00:05:03	34 MB
2018-03-05 16:31:00 - 16:36:05	スケジュール録画	00:05:05	32 MB
2018-03-05 16:25:55 - 16:31:00	スケジュール録画	00:05:05	34 MB
2018-03-05 16:20:51 - 16:25:55	スケジュール録画	00:05:04	33 MB
2018-03-05 16:05:42 - 16:10:45	スケジュール録画	00:05:03	34 MB

録画されている時間帯が表示されます。

ファイルサイズが表示されます。

ファイルの長さが表示されます。

録画の種類（スケジュール/ 動体検知）が表示されます。

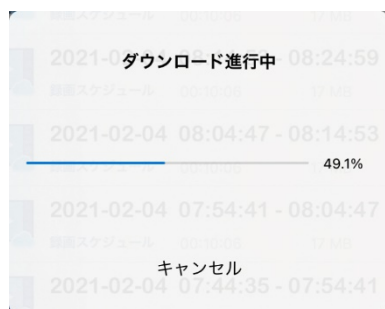
④選択した期間の録画データが表示されますので、録画映像を確認するファイルをタップします。



⑤「再生」をタップすると、選択した録画データの再生を開始します。



⑥録画データをスマートフォンへ保存する場合は、「ダウンロード済」をタップします。

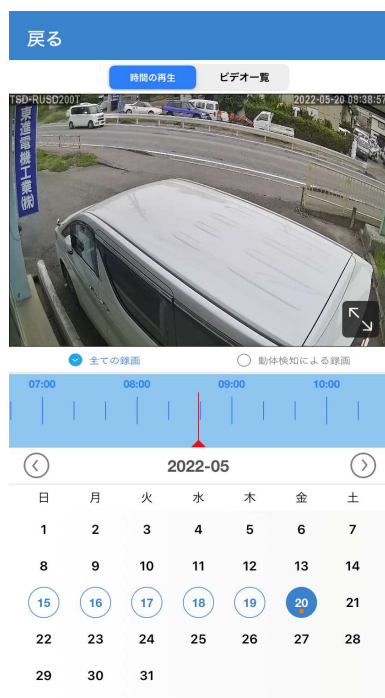


選択した録画データが、「端末に保存済」へ保存されます。



ビデオリストから録画データを保存したカメラを選択し、録画リストの [] をタップします。変換された録画データが、スマートフォンのアルバムに保存されます。

⑦録画データをカレンダーから再生する場合は、③の録画検索画面で「時間の再生」を選択します。



録画データがある日付が青色で表示されます。カレンダーから再生する日付をタップすると選択した日付の録画データの先頭から再生を開始します。タイムバーをタップして、再生時刻を移動します。

11.パスワードを変更

セキュリティ向上のため、ご利用開始前にパスワードの変更をしてください。

①



②



③



- ①カメラリストから設定をするカメラの設定アイコン⚙️をタップします。
- ②カメラの設定画面で「パスワードを変更」をタップします。
- ③「旧パスワード」へ現在のパスワードを、「新パスワード」へ変更するパスワードを入力します。
※パスワードは、大文字小文字の英数字で8桁以上に設定してください。

④



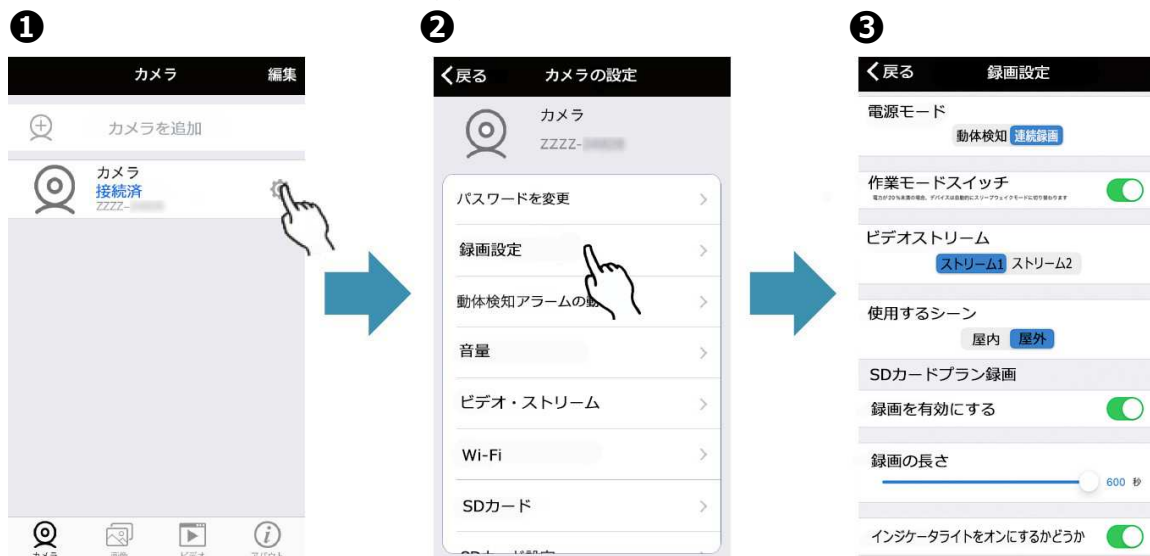
- ④新パスワードを再度入力して「適用」をタップすると、パスワードが変更されます。

注意!

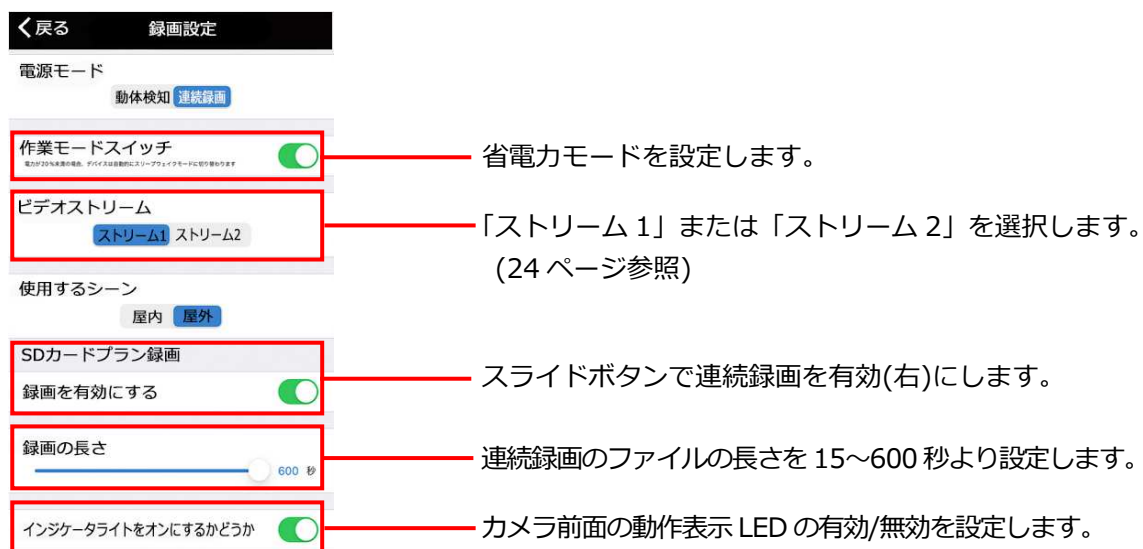
変更したパスワードは、絶対に忘れないようにしてください。
パスワードを忘れてしまった場合は、リセットボタンを押して設定の初期化をしてください。(全ての設定が初期化されます。)

12.録画設定

動体検知録画から連続録画に設定を変更します。



- ①カメラリストから設定をするカメラの設定アイコン⚙️をタップします。
- ②カメラの設定画面で「録画設定」をタップします。
- ③電源モードの「連続録画」をタップします。

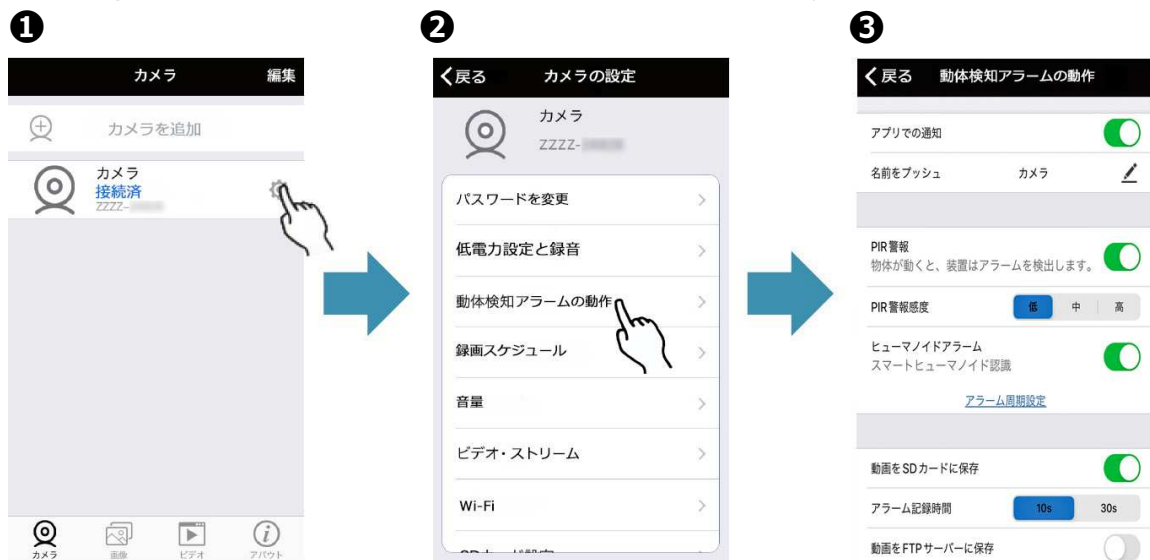


忘れずに 連続録画に変更した場合は、必ず「動体検知アラームの動作」の設定を全てオフにしてください。(20 ページ参照)

注意! 連続録画は、バッテリーを大きく消耗しますので、通常は動体検知録画設定で使用することをお勧めします。

13. 動体検知アラームの動作

カメラの撮影範囲内で動きがあった際の動体検知アラーム機能の動作の設定をします。



- ①カメラリストから設定をするカメラの設定アイコン⚙️をタップします。
- ②カメラの設定画面で「動体検知アラームの動作」をタップします。
- ③スライドボタンで、各動作の設定をオフ(左)/オン(右)します。

アプリでの通知



「アプリでの通知」を「オン」にすると、動体検知が反応した際に、スマートフォンへ通知が表示されます。

PIR 警報/PIR 警報感度/ヒューマノイドアラーム



PIR センサーのオフ(左)/オン(右)を設定します。

PIR センサーの感度を「低」「中」「高」より設定します。

ヒューマノイドアラームのオフ(左)/オン(右)を設定します。(人間を映像認識する機能)

※PIR センサーまたは、ヒューマノイドアラームを「オフ」にすると動体検知録画は動作しません。

アラーム周期設定

PIR 警報または、ヒューマノイドアラームの動作スケジュールを設定します。



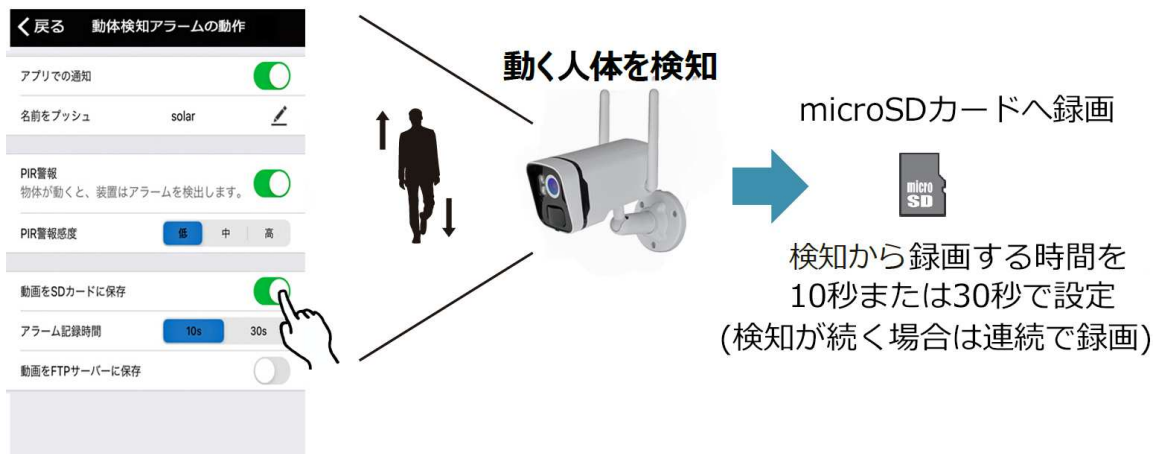
①「アラーム周期設定」をタップします。

②「高度な設定」を選択します。(終日有効にする場合は「簡単なセットアップ」のまま使用します。)



- ③「クイック編集」をタップします。
- ④設定する曜日の左側にチェックを入れて「時間領域を追加する」をタップします。
一日中有効にする場合は「1日に設定」、一日中無効にする場合は「1日中開いている」をタップします。
- ⑤「録画開始時間」と「録画終了時間」を設定して「追加する」をタップします。
同じ曜日に複数の時間帯を設定する場合は、設定を繰り返して行ってください。

動画をSDカードに保存

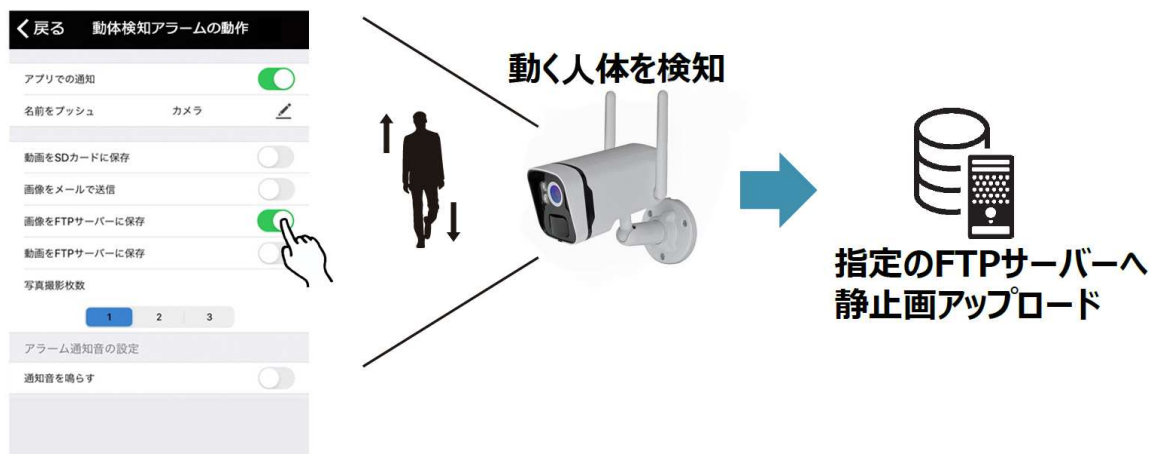


「動画をSDカードに保存」を「オン」にすると、動体検知が反応した際に、カメラに挿入している microSD カードに録画をします。

注意!

録画をする場合は、必ず microSD カード(別売)をカメラへ挿入してください。
最大 256GB まで対応
microSD カードの挿入の向きは、カメラの正面が端子側になるようにしてください。

動画を FTP サーバーに保存



「動画を FTP サーバーに保存」を「オン」にすると、人体検知が反応した際の動画を指定した FTP サーバーへ送信します。



FTP サーバーへ送信をする場合は、別途 FTP アップロード設定が必要です。
(28 ページ参照)

14. 音量

カメラのマイクとスピーカーの音量を設定します。



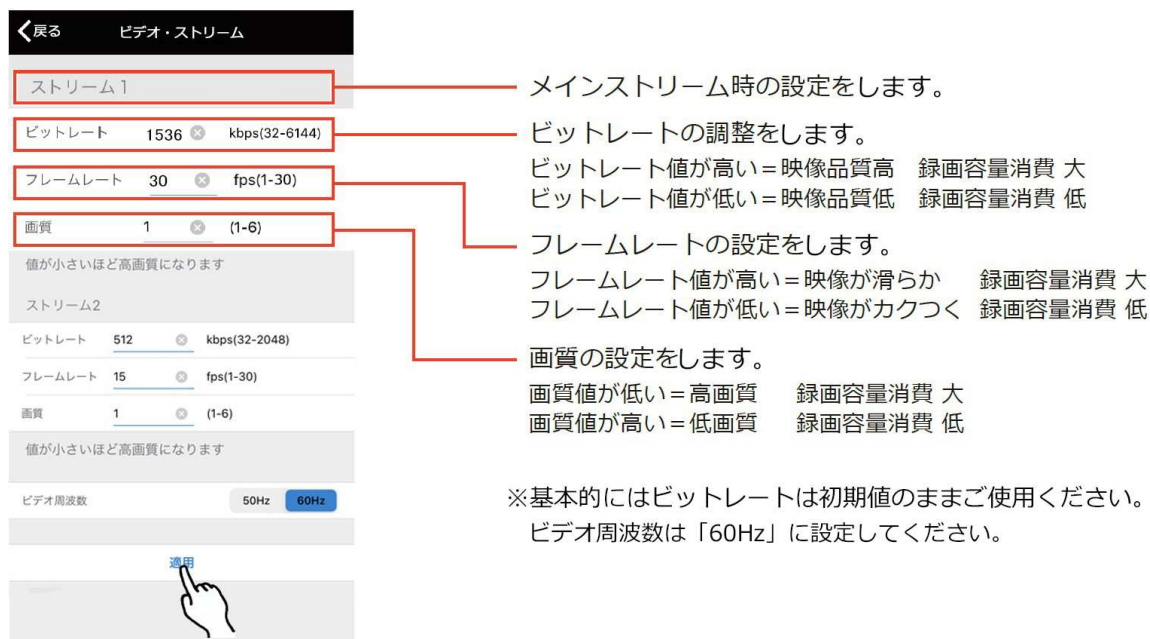
- ①カメラリストから設定をするカメラの設定アイコン⚙️をタップします。
- ②カメラの設定画面で「音量」をタップします。
- ③音量画面で「入力音量」と「出力音量」をスライドさせて調整します。

15.ビデオ・ストリーム

録画条件に関する設定をします。



- ①カメラリストから設定をするカメラの設定アイコン⚙️をタップします。
- ②カメラの設定画面で「ビデオ・ストリーム」をタップします。
- ③ビデオ・ストリーム画面で、録画の「ビットレート」「フレームレート」「画質」を設定します。

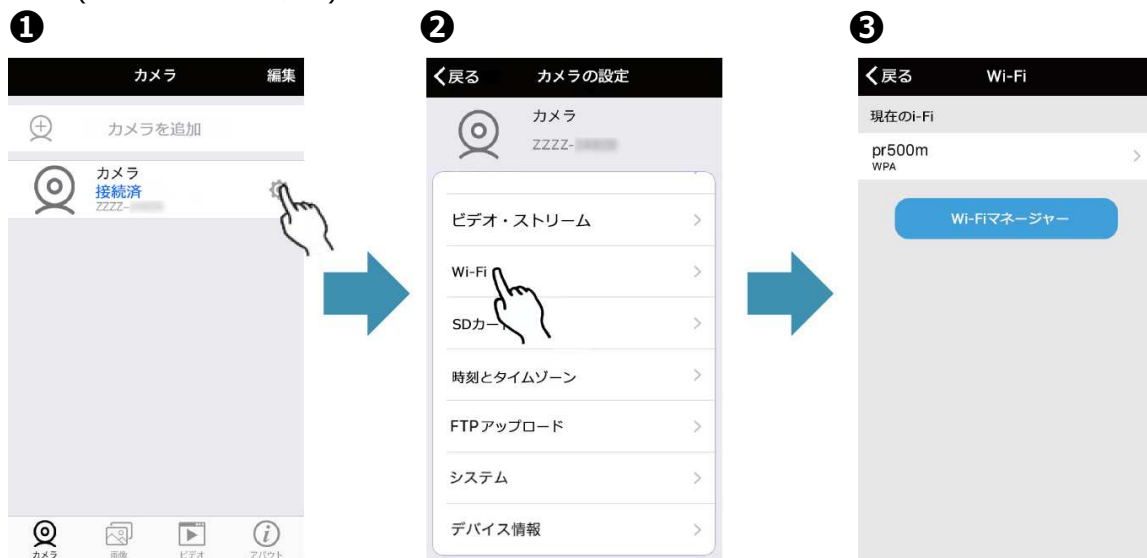


「適用」をタップすると、設定した録画条件が反映されます。

※microSD カード 256GB を使用した場合の初期設定(ビットレート 2048kbps/フレームレート 15fps/画質 1)での録画時間の目安は、約 336 時間です。

16.Wi-Fi

Wi-Fi(インターネット接続)に関する設定をします。



- ①カメラリストから設定をするカメラの設定アイコン⚙️をタップします。
- ②カメラの設定画面で「Wi-Fi」をタップします。
- ③Wi-Fi 画面で、Wi-Fi パスワードの変更と別の Wi-Fi へ接続変更をします。



接続中の Wi-Fi パスワードを変更します。

周辺の Wi-Fi を検索して表示しますので、Wi-Fi パスワードを入力して、接続する Wi-Fi を変更します。



17.SD カード

microSD カードの容量確認とフォーマット(初期化)をします。



①カメラリストから設定をするカメラの設定アイコン⚙️をタップします。

②カメラの設定画面で「SD カード」をタップします。

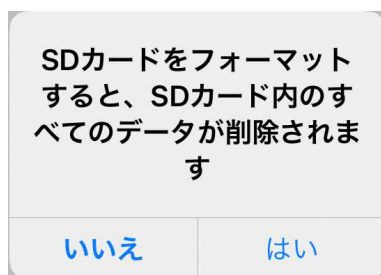
③SD カード画面に microSD カードの容量確認とフォーマットをします。



microSD カードの総容量を表示しています。

microSD カードの空き容量を表示しています。

microSD カードをフォーマット(初期化)します。



「はい」をタップすると、microSD カードが初期化されます。

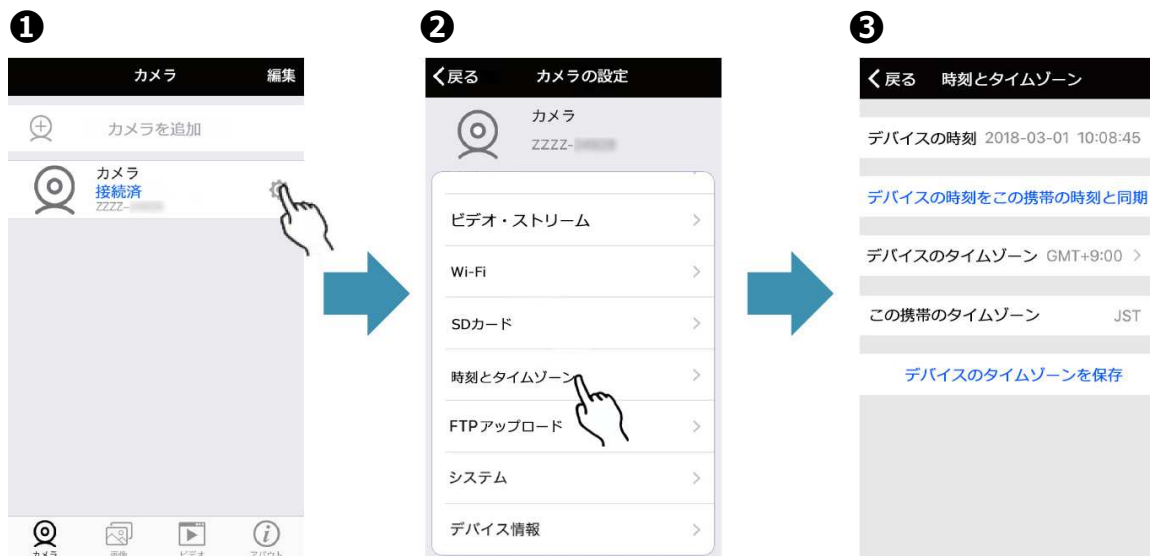
必読!

microSD カードをフォーマットした場合、記録した動画・静止画データは全て削除されます。

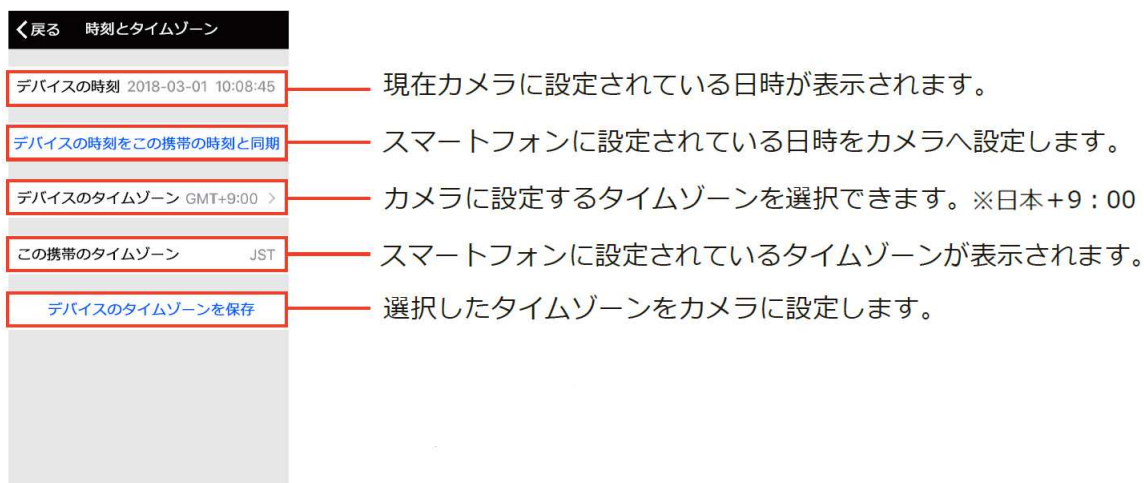
削除されたデータは復元することができませんので、重要なデータは、必ずパソコンなどにバックアップを作成してください。

18.時刻とタイムゾーン

カメラ本体の時刻設定をします。



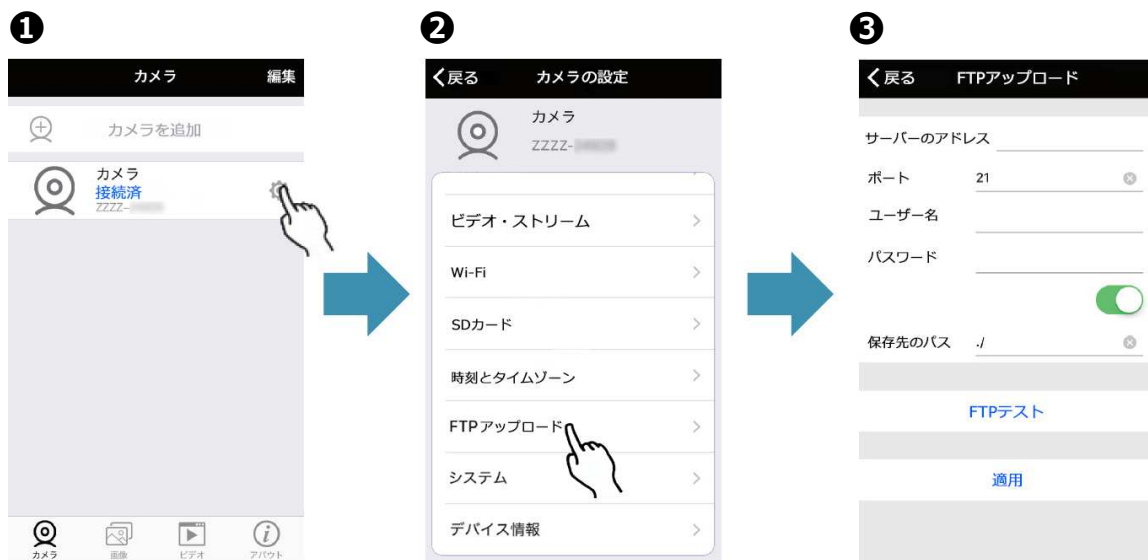
- ①カメラリストから設定をするカメラの設定アイコン⚙️をタップします。
- ②カメラの設定画面で「時刻とタイムゾーン」をタップします。
- ③時刻とタイムゾーン画面に日時情報が表示されますので、日時情報に間違いがある場合は、正確な日時情報を設定してください。



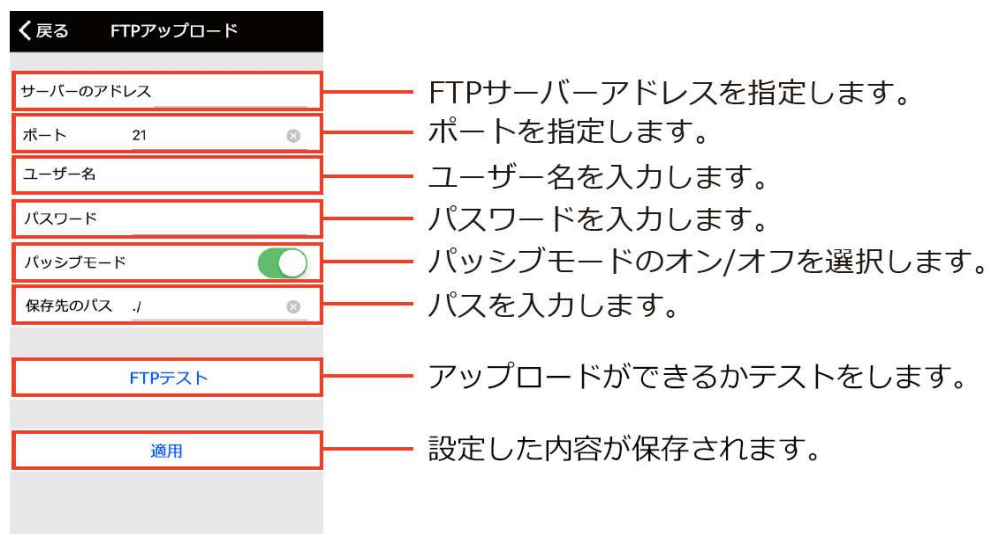
タイムゾーンを変更した場合は、必ず「デバイスのタイムゾーンを保存」をタップしてください。

19.FTP アップロード

カメラの撮影範囲内で人体を検知したときに、指定したサーバーへ撮影した静止画または、動画をアップロードします。※FTP サーバーが使用できるネットワーク環境が必要です。



- ①カメラリストから設定をするカメラの設定アイコン⚙️をタップします。
- ②カメラの設定画面で「FTP アップロード」をタップします。
- ③FTP アップロード画面で、各 FTP 情報を入力します。



確認!

FTP アップロードをする場合は、「動体検知アラームの動作」で「動画を FTP サーバーに保存」を「オン」にしてください。(23 ページ参照)
入力する各 FTP 情報については、ご使用になる FTP サーバーの情報をご確認ください。

20.システム

カメラの再起動とリセット(初期化)をします。



①カメラリストから設定をするカメラの設定アイコン⚙️をタップします。

②カメラの設定画面で「システム」をタップします。

③システム画面で、カメラの再起動または、カメラのリセット(初期化)をします。

注意!

カメラのリセットをすると、再度通信設定をする必要があります。

21.デバイス情報

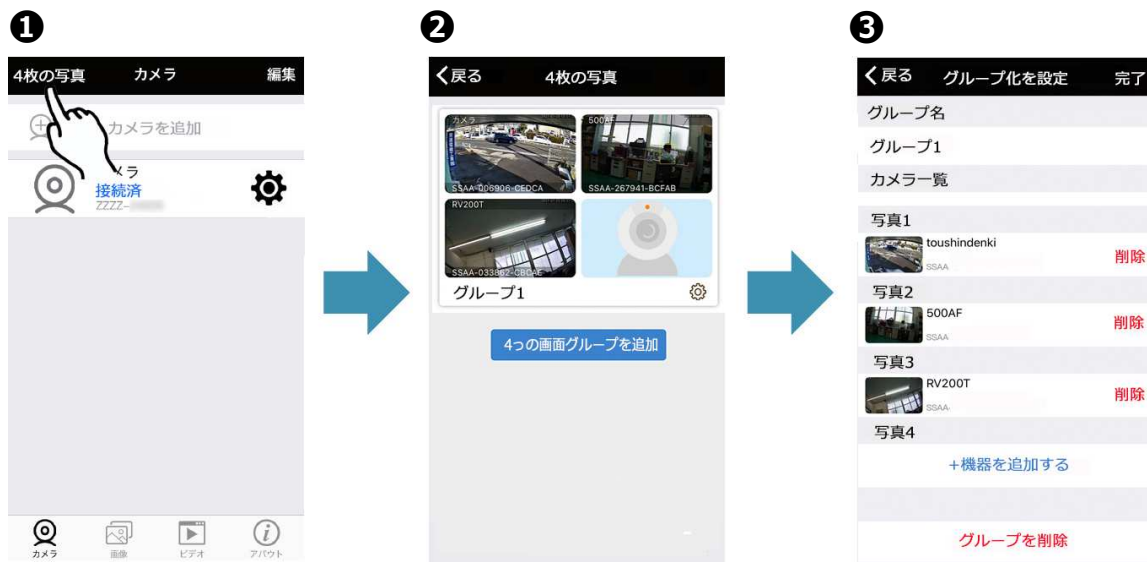
カメラの情報と通信状況を確認できます。



- ①カメラリストから設定をするカメラの設定アイコン⚙️をタップします。
- ②カメラの設定画面で「デバイス情報」をタップします。
- ③デバイス情報画面で、カメラの情報と通信状況を確認できます。

22.4 枚の写真

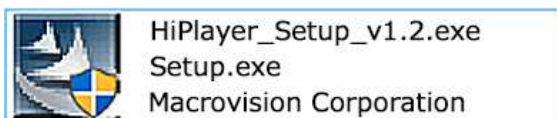
登録しているカメラ4台のライブ映像を1画面で4分割表示することができます。



- ①カメラリスト画面左上の「4枚の写真」をタップします。
- ②グループ別の4分割画面をタップすると、画面全体に4分割でライブ映像が表示されます。
- ③グループ名の変更、カメラの登録/削除をする場合は、設定アイコン⚙️をタップします。

23. パソコンでの録画データの再生

録画データをパソコンで再生する場合は、付属の CD-R からパソコンに「HiPlayer」をインストールします。



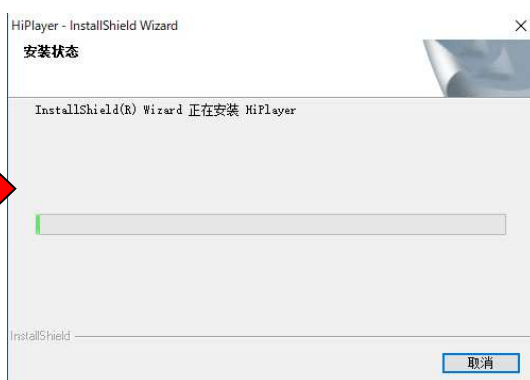
ようこそ画面が表示されますので「下一步」(次へ)を選択します。



インストール先フォルダを指定して「下一步」(次へ)を選択します。



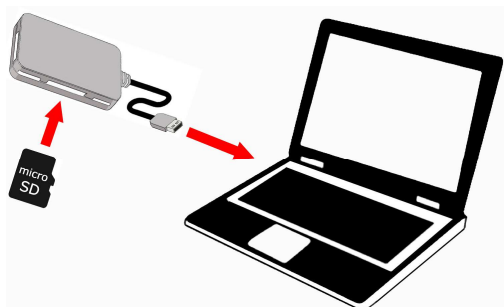
確認画面が表示されますので「インストール」(インストール)を選択します。



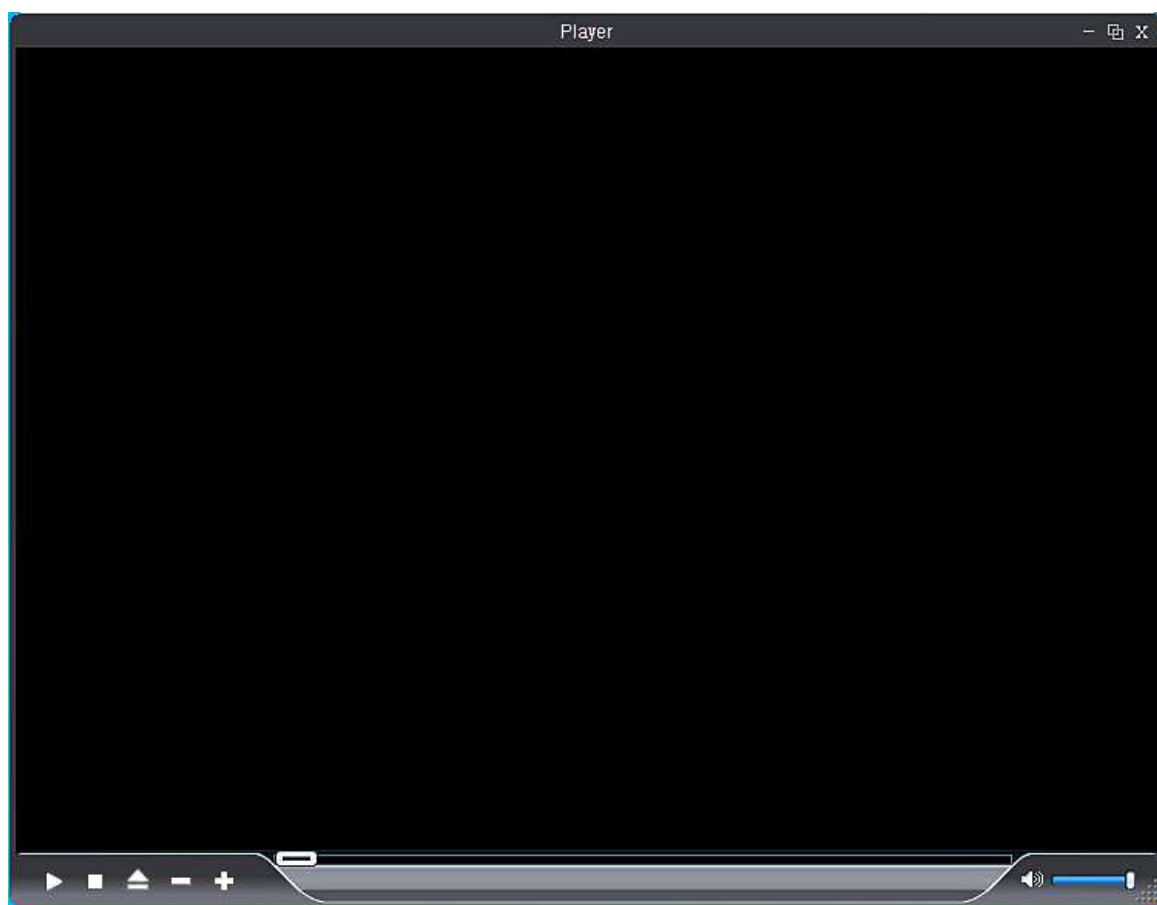
インストールを開始します。



パソコンのデスクトップに「HiPlayer」のアイコンが作られます。



microSD カードスロットから microSD カードを取り外して、パソコンへ接続します。microSD カードとパソコンの接続には、カードリーダーなどを使用してください。



▶/	再生/一時停止	-	スロー再生(1/2,1/3,1/4)
■	停止	+	高速再生(×2,×3,×4)
▲	ファイルを開く	🔊	音量調整

24.製品仕様

イメージセンサー	1/3 インチ 4M CMOS
レンズ	2.8mm
視野角	水平約 84°/垂直約 50°
被写体最低照度	0.01Lux ※白黒撮影
赤外線照射距離	最大約 15m LED4pcs
防水性能	IP66
PIR 検知距離	最大約 8m
PIR 検知角度	約 120°
PIR 反応速度	0.6 秒
録画解像度	2560×1440
映像圧縮方式	H.265
録画フレームレート	最大 30fps
録画モード	人体検知(10 秒 or30 秒)/連続/手動
記録媒体	microSD カード(最大 256GB/class10 以上) ※別売
動作時間	1 ヶ月合計約 160 時間の日照時間で連続動作が可能 (1 日 8 時間×20 日程度)
時計精度	月差±1 分以内(NTP 対応)
通信規格	IEEE 802.11b / g / n
周波数帯	2.4GHz
セキュリティ	64/128-bit WEP /WPA/WPA2/WPA-PSK/WPA2-PSK
同時アクセス数	最大 3(ダイレクト接続:1)
電源	太陽光蓄電(リチウムイオン 9600mAh)/DC5V2A
寸法	カメラ本体 62(W)×72(H)×126(D)mm ソーラーパネル 120(W)×180(H)mm ケーブル長約 3m
重量	カメラ本体約 334g/ソーラーパネル約 192g
使用動作温度範囲	-10～60℃
付属品	取付スタンド×2・取付ネジ・防犯ステッカー 充電用 USB ケーブル・PC 再生用ソフト

25.修理について

- ・不具合の原因が、一時的な誤作動や設定によるもので、物理的な異常が無い場合があります。修理のご依頼の前に、電源の再起動、設定の初期化をお試ください。
- ・現場への出張修理は行っておりません。保証期間内外を問わず、修理対応は SEND BACK とさせていただきます。
- ・破損などの状態により修理ができない場合があります。
- ・部品保有期間切れのため修理ができない場合があります。
- ・修理のご依頼につきましては、ご購入頂きました販売店へご相談ください。

免責事項

- 本製品は、防犯を保証する機器ではありません。製品の動作の正常・異常に関わらず、犯罪や事故が発生した場合の損害について、当社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 製品の設置(取り付け、取り外し)などによって生じた建物などへの損傷や、その他の損傷について、当社は一切の責任を負いません。
- 火災・水害・地震・落雷などの天災地変及び公害・塩害・ガス害・異常電圧・指定外の使用電源などによる損傷について、当社は一切の責任を負いません。
- 製品の使用または、使用不能から生じる付随的な損害(利益の損失・事業の中断・記録内容の消失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。

販売元



東進電機工業株式会社

〒389-0505 長野県東御市和 1106-4

TEL:0268(75)7708 FAX:0268(75)8226

2022 年 4 月作成